

校訓	盡己	令和6年度学校通信 「松中だより」 第11号	発行日	令和6年9月17日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【体育大会の練習が始まりました。】

9月11日(水)より体育大会の特別時間割がスタートしました。10月1日(火)の体育大会当日まで、1日2時間の学年体育が入ります。

昨年以上に暑い日が続いています。WBGTを計測しながら、またこまめに休憩を取りながらの練習ですが、練習時間だけでなく、ご家庭でも以下の点にご留意ください。

- ① 水筒を必ず持参し、十分な水分補給ができるようにしてください。
- ② 睡眠時間をしっかり確保してください。
- ③ 朝食をきっちり取るようにしてください。



以上の3点は、練習中に体調不良を訴える生徒に共通してできていない点です。

ご協力のほど、お願いいたします。

【9月13日 第1回全校練習】

9月13日(金)1校時、第1回目の全校練習がありました。WBGTが31℃を越えていたため、体育館での実施となりました。その中で、西川先生から体育大会を通して伸ばしてほしい力として以下の4つがあげられました。

- ① チャレンジ力
- ② 表現力
- ③ コミュニケーション力
- ④ 忍耐力



どれも、これからの社会を生きていくために大切な力だと思います。これらの力は行事当日も大切ですが、その過程をとおして高められるものだと思います。1回1回の練習が大切です。緊張感をもって頑張ってもらいたいと思います。

また、何よりも大切なのは、自分たちの体育大会を自分たちの手でよりよいものにしようという「当事者としての意識」です。みなさんはどんな体育大会にしたいですか？そのためにどんなことを頑張りますか？

一人ひとりが目標に向かって、爽やかに頑張ることを期待しています。

【50周年記念式典に向けて】

10月26日（土）に50周年記念式典が行われます。夏休み前から生徒実行委員のみなさんには少しずつ集まってもらい、準備を進めているところです。生徒のみなさん、保護者の皆様、地域の皆様にお願ひがあります。式典のアトラクションの中で使用するため、以下のものを探しています。もし、お持ちの方があれば、松崎中学校教頭までご連絡ください。

- ① 開校時に使用されていた学生帽
- ② 開校時から平成6年あたりまで使用されていた紺色の体操服ジャージ(上下)
男子の短パン、女子のはちまき
- ③ 平成6年あたりから使用されていたエメラルドグリーン色のハーフパンツ
- ④ 横型ネイビー色の通学カバン

ご協力、よろしくお願ひいたします。



【パラリンピックの父】、

9月8日（日）12日間にわたって行われたパリパラリンピックが閉幕しました。パラリンピックは医師のルードヴィッヒ・グットマン博士（1899～1980）が、第2次世界大戦で負傷した兵士たちのリハビリテーションを目的に設立した、障がい者のスポーツ大会「国際ストック・マンデビル競技大会」がそのスタートです。

グットマン博士は車いすに乗った患者が自ら考えた球技を楽しむ姿を目の当たりにし、そのイキイキとした姿に、リハビリテーションにおけるスポーツの重要性に気づきます。「スポーツは残された体の機能を向上させて回復を早めるだけではなく、自尊心を養い、社会とのつながりまで生み出す可能性があるのだ」と。

また、グットマン博士は次のような言葉を残したといわれています。

「失われたものを数えるな。残されたものを最大限に生かせ」

